



第4回『てっぱく落語』 ～ 10月20日(日) 開催 ～

多くの鉄道落語の持ちネタがある落語家 **古今亭 駒治** による『てっぱく落語』はこれまで3回開催し各回とも好評でした。今後も、2ヶ月ごとに継続開催していきます。

第4回

会場

定員

演目

落語鑑賞料

落語鑑賞券

10月20日(日) 13時～14時

鉄道博物館 本館2F てっぱくシアター

45名(小学生以上) ※車椅子用スペースも5席分有ります。

鉄道落語 2席(「駅弁大会への道」、もう1席は当日発表)

1,500円 ※この他に鉄道博物館入館料が必要です。

9月1日(日)午前10時発売 (開催前日まで)

セブンチケットで販売

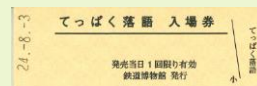
※余席が有る場合のみ、当日会場で販売します。(現金のみ)

記念品

落語鑑賞の方には、「駒治直筆サイン入り記念硬券」を会場でお渡しします。

※希望者には駒治師匠が入銚を実施

※希望者は駒治師匠との記念撮影も出来ますので、カメラをご持参ください



(記念硬券イメージ)

今後の予定

古今亭 駒治による『てっぱく落語』は継続開催中です。

第5回は、12月1日(日)に開催予定です。

■鉄道博物館から

「鉄道博物館でなぜ落語を？」と驚かれるかも知れませんが、当館では、車両や各展示、シミュレータなどの体験展示だけでなく、鉄道に関する様々な楽しみ方をご紹介していきたいと考えています。「鉄道落語」は、鉄道が好きな方や鉄道に親しみを感じられる方に必ず楽しんでいただけるものと思います。

古今亭 駒治 の紹介

主な持ちネタ

出囃子

紋

趣味

自作の新作落語 鉄道ネタ多数

鉄道唱歌

鬼蔦、青がえる

鉄道に乗ること、前駅を調査すること

スワローズを応援すること

CHAGE & ASKA の音楽を聞くこと

毎日が試運転

座右の銘



第1回(4/28)の「てっぱく落語」



撮影・武藤奈緒美